



学校だより

# くがに森

宜野湾市立大謝名小学校  
令和6年5月21日  
第4号  
学校長 玉寄 誠

本校教育の指針：子ども一人一人を大切にし、よさや可能性を伸ばす教育の推進

## 感動！感謝！「思いやりの心」が育つ 大謝名っ子と保護者の「思いやり」

5月13日（月）午後3時30分頃の出来事。小学校の正門から右に坂を下った横断歩道近くで、1年生が家に帰れず困っていると、下校途中の6年生の男の子が「どうしたの？」と声をかけた。「(家に)帰る場所(順路)が分からない」との事だったので、男の子は叔母さん等と相談をして学校に連れて来てくれた。

6年生の男の子は、1年生を迎える会の時に見かけた子だったので大謝名小の児童だと思い『最上学年としてやるべき事をやろう！』と、声をかけたそうです。

その「思いやりの心」最高に素敵で学校の誇りです。相手を思い行動ができるスーパー大謝名っ子が、学校にたくさん居ると良いなと思いました。

5月14日（火）の朝、4年生の女の子が登校途中に転んでしまいケガをしました。両肘や膝をケガして頭も打ちおでこにコブと傷がありました。学校からは、150m程離れていてどうしようかと困っていると、**大謝名小に子供を送る途中だった女性(お母さん)が**、女の子を車に乗せて学校まで送り届けてくれました。

学校では、すぐに保健室で傷の手当てを行い、頭を打っているということもあり保護者に迎えに来てもらいました。保護者を待っている時に女の子に話を聞いたのですが、**どの学年の子供だったかどのお母さんか分からない面識のない保護者だったとの事でした。**

5月14日（火）の朝、登校途中にケガをした女の子を助けてくれた保護者の方の思いやりのある行動に本当に感謝しています。ありがとうございました。

大謝名小学校には、心優しい児童と「思いやりの心」のある保護者の皆様がいいます。こんな素敵な大謝名小学校を誇りに思います。

## 一年生を迎える会について

5月10日（金）の5校時に、体育館で「一年生を迎える会」を行いました。6年生と一緒に手をつないで1年生が入場し、2年生から5年生がダンスを披露し楽しませてくれました。2・3年生のダンスは可愛くて、4・5年生のダンスは速いテンポの曲に合わせて元気に踊っていました。2年生と5年生からは1年生にプレゼントもありました。

6年生はマットを4人で持ち1年生を乗せて運ぶ「魔法の絨毯」をしてくれました。1年生をマットに乗せて何度も運ぶのは大変だったと思いますが、ずっと笑顔で「魔法の絨毯」をしてくれました。

大謝名っ子は、入場の音楽や「魔法の絨毯」の時に流れる曲に合わせて歌を歌ったり、その場でダンスをしてくれたりして、「一年生を迎える会」を盛り上げました。今年度初めて全校児童が集まった楽しい会となりました。

一年生を迎える会の様子  
写真等はスクリーンでご確認ください

( 一年生を迎える会の様子 )